

市政報告会 2026

てらしま雅子



現場で積み重ねた経験を市政に生かしています

てらしま雅子の議員活動の軸

市民の声を政策へ

議会での一般質問を通じて、市民の声を直接市政に届ける

8回の登壇実績
(令和6～8年)



現場主義と対話

地域・現場に足を運び、小さな声を拾う活動を議員就任前から継続

20以上の団体
での市民活動経験



教育・福祉を重点に

子育て支援
学校教育
障がい者支援
文化振興
交通安全
若者の市政参加

を重点政策分野として活動中



名取市の展望と8年度の注目事業

+ 総合病院建設

一般廃棄物最終処分場

令和8年度の事業

総合病院建設



地域医療の中核

救急医療
周産期医療
専門外来の強化



⊕ 基本計画(令和8年1月21日)

仙台日赤病院と宮城県立がんセンターが統合した、新たな総合病院の建設が進んでいます。

■基本方針

- ①赤十字らしい地域医療
- ②断らない二次救急医療
- ③安心・安全な出産ができる周産期医療
- ④最適ながん医療
- ⑤災害医療の充実

■全体病床数は400床

■診療科 35科

◇ 開院スケジュール

令和12年度(2030年度)中

▷ てらしまの視点

妊産婦・子育て世代・障がいのある方が安心して使える医療体制
救急医療が計画通り機能していくか
通院までの交通手段の整備

一般廃棄物最終処分場

⊕ 選定状況

- ①愛島(元ナスパの南)
- ②下増田(は一とふる農園の西)
- ③愛島(川内沢ダムの北)

令和8年度末に1カ所に絞る予定

❖ 処分場概要

- ・埋立期間 15年・容量10万 m^3
- ・クローズド型(屋根・壁のある屋内)
- ・浸出水処理後 下水道放流or循環無放流



▷ てらしまの視点

災害対策・これまでの経緯など地域各々の課題も多い。
住民説明会は繰り返されているが、なお周知の徹底が必要
地域還元策については地域の声を反映していく

学校給食費 完全無償化

給食費の
保護者負担解消



◆ 対象と内容

これまで中学校3年間は給食費無償だった。
8年度から国の交付金を一部財源に、小学校6
年分の給食費も無償化。
家計負担の軽減と教育の公平性向上へ

¥ 家計へのインパクト

子ども1人あたり年間約7万円の保護者負担が
解消される見込み

▷ てらしまの視点

子育て世代の声が届いた施策。
継続的な制度定着と財源を確認していきます。

子ども誰でも通園制度

就労に
関係なく
利用できる



① 子育ての孤立防止

在宅育児中の家庭も保育施設を月10時間
利用できる 1時間当たり300円

② 早期教育支援

集団生活を経験、子どもの成長を支援する

③ 名取市の体制整備

新制度を実施するのは2施設のみ

- ・本郷小規模保育所
- ・愛島児童センター

待機児童や一時預かり事業とのバランスを
見ながら、受け皿となる施設・保育士確保
を引き続き確認します

「産んでよかった」と思える名取市をめざして

5歳児健診

就学前に
発達課題の
早期発見



◆ 目的

小学校就学前に、生活習慣・言語理解・社会性などを確認し、発達特性に応じた支援を行う。

● 対象

5歳(年中)になった幼児の集団健診を実施

▷ てらしまの視点

早期の発達支援は大変重要。
きめ細やかに寄り添った支援と、就学に向けて切れ目なく関係機関が連携するよう確認していく。
本事業により、支援学級や学校に係る影響についても注視していく。

質問を実現につなげてきました

✓ はなもも教室 自家用車送迎補助の予算化

「心のケアハウス・はなもも教室」生徒の保護者からの相談
「不便な立地、不規則な通学時間で、送迎が必要。
安定した仕事ができない。」

従前は公共交通のみ通学費補助あり



令和6年2月定例会で一般質問



はなもも教室に通う不登校・発達支援が必要な子の、
保護者送迎費用を補助する制度が実現

質問を実現につなげてきました

✓ 宅配ボックス購入費補助 制度化

近年の宅配需要の高まりで、ドライバー不足が深刻。
再配達を防ぐ宅配ボックスを普及してはと、提案あり。

市では環境対策を行う「ゼロ・カーボンシティ宣言」をしている。
温室効果ガス削減や、渋滞緩和、買い物困難地域の対策として
も宅配ボックスは有用。



令和6年6月定例会で一般質問

令和7年度に補助制度を創設。
初年度予算は好評で12月に完全消化。
8年度も5月から募集開始



質問を実現につなげてきました

✓ 国際交流団体 委託費増額

市から海外出身者の日本語講座の委託を受ける団体
他の国際交流に関わる多くの相談・対応も、団体が窓口になり負担増。市と話し合う場がないと相談あり

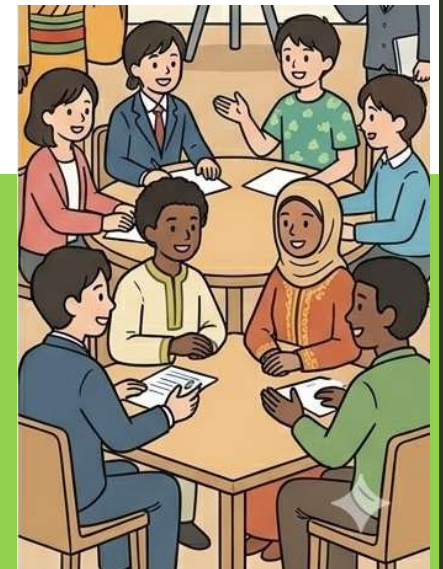
市内の外国人居住者は年々増加傾向、負担増が予測される。



令和7年6月定例会で一般質問

市が団体と話し合う場を設け、団体の現状
や活動内容の聞き取りを実施。

8年度予算は実態に合わせ増額された。



質問を実現につなげてきました

✓ 地区別防災マニュアル デザイン刷新

令和7年7月のカムチャツカ半島地震による避難警報を受けて、長期休み中の子どもの避難に不安を感じる声
子どもを含め家族で確認できる見やすいマニュアルが必要

10月から新しいマニュアル作成のワークショップを開催予定



令和7年9月定例会で一般質問

新しい地区別防災マニュアルのデザインを刷新、イラストや図が増え見やすく。令和8年6月に発刊予定
7月地震の検証もワークショップで取り上げられた。

質問を実現につなげてきました

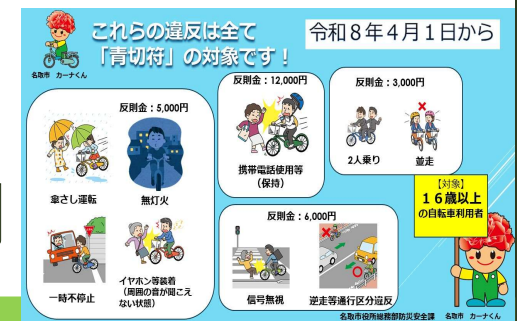
✓ 中学3年生に向けた自転車青切符制度の周知

令和8年4月から施行された自転車の青切符制度
16歳から罰則対象となるため、高校生に上がる前の中学3年生の時期に知っておく必要があるのでは、と提案あり。

7年冬時点では、制度改正が話題になっていない状況



令和7年12月定例会で一般質問



教育委員会から各校長に青切符制度を紹介、各校ごと制度開始前の7年度中に指導等対応があった。
市内小・中・高でリーフレットやポスターが掲示された。

地域の課題にも取り組んでいます

自転車横断の危険箇所

中学生保護者やドライバーから、自転車横断の危険箇所の相談



市と岩沼警察署とともに現地調査を行い、注意喚起の表示設置を行った。

不法投棄の禁止看板

南原の堀に不法投棄が頻発し、住民が処分せざるを得なくなっていると、相談



市に不法投棄禁止看板の設置を依頼し、施工された。

これからも市民とともに前に進めます

✓ 質問から実現へ
気軽にご相談ください！
市民の声を形にし続けます



 ブログ更新中

選挙ドットコム
「てらしま雅子」で検索！



↗ QRを読み取るとブログへ

ご清聴いただきありがとうございました

第二部は皆さんが主役！

ワールドカフェで、
皆さんの声をぜひ聞かせてください！
市への提言に生かしていきます！



政策進捗アプリ

政策への取り組みを
確認できるアプリです！

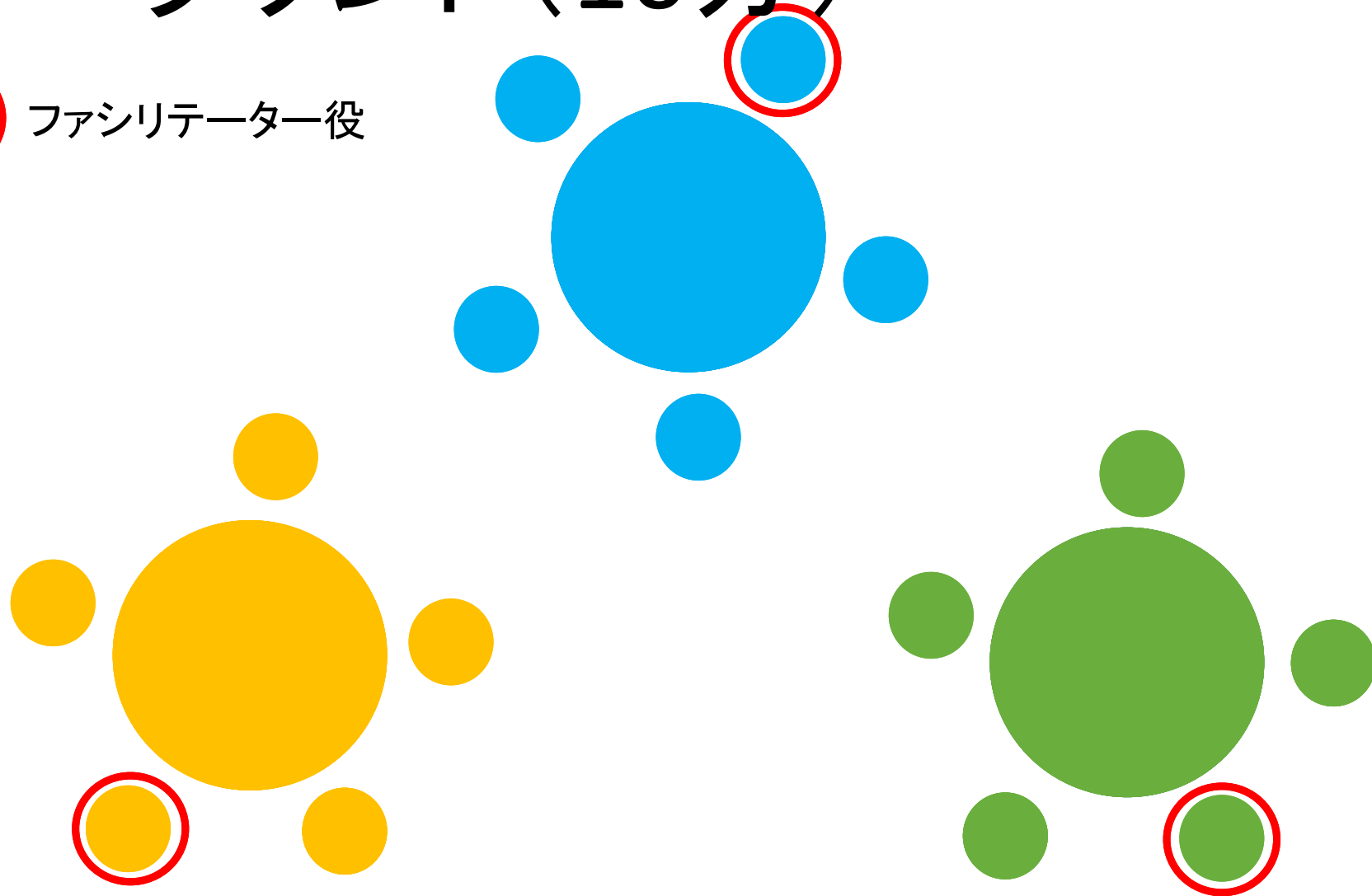


↗ QRを読みWIXサイトへ

ワールドカフェの方法①

第一ラウンド(10分)

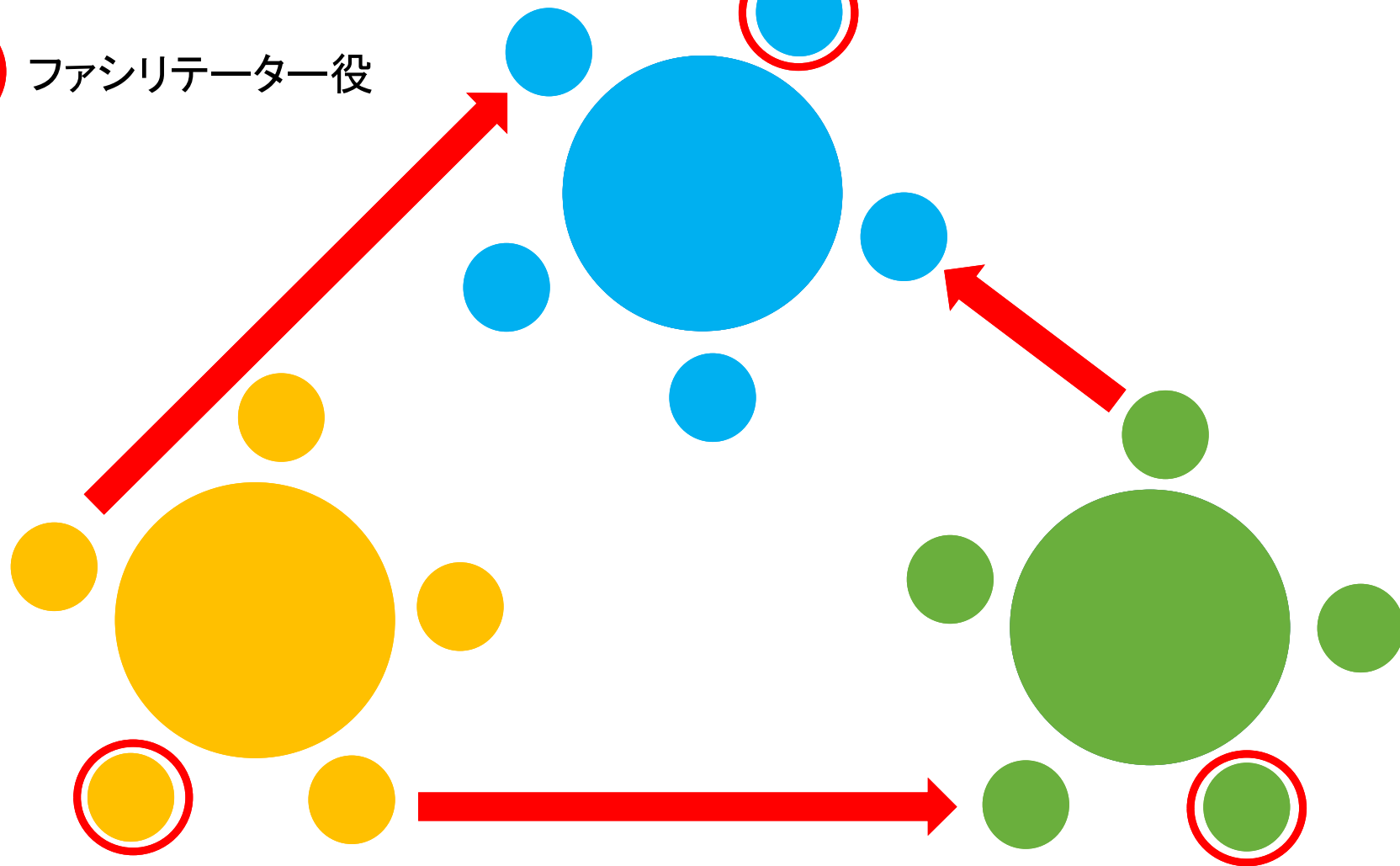
 ファシリテーター役



ワールドカフェの方法②

ラウンド終了後 席替え

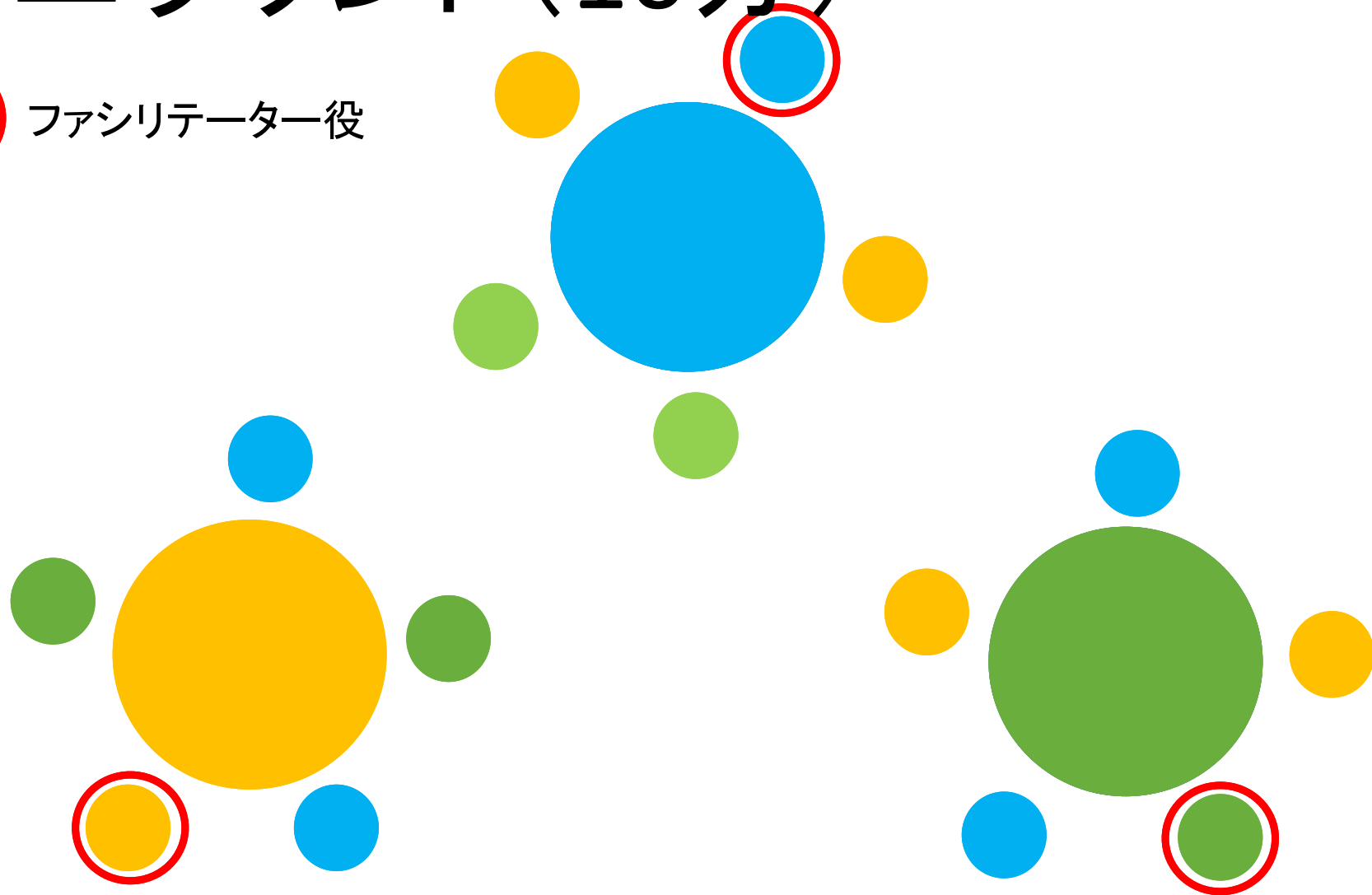
○ ファシリテーター役



ワールドカフェの方法③

第二ラウンド(10分)

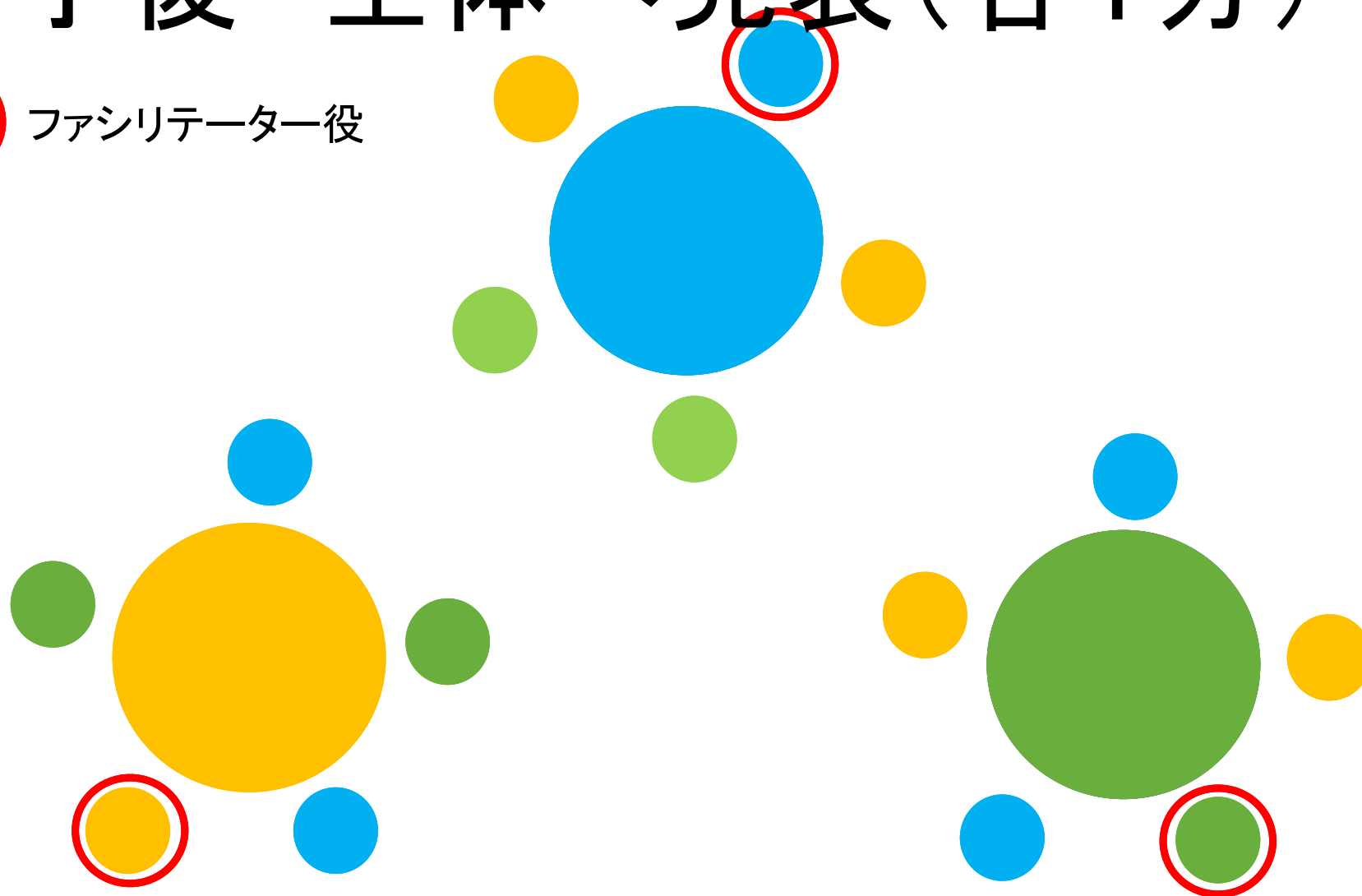
 ファシリテーター役



ワールドカフェの方法④

終了後 全体へ発表(各1分)

 ファシリテーター役



カフェ・エチケット

- ① 議論ではなく対話を
- ② お菓子を食べてリラックス
- ③ みんなで有意義な時間に
- ④ 批判はしません
- ⑤ 対話を楽しみましょう！

第一ラウンド(10分)

名取で過ごす中で
困っていること

第二ラウンド(10分)

これからの名取に
必要なもの

意見発表（各テーブル1分）

各テーブルの
意見を全体に
共有してください

総評

ご意見ありがとうございました
皆様の意見を政策に活かします



市政報告会 2026

てらしま雅子

